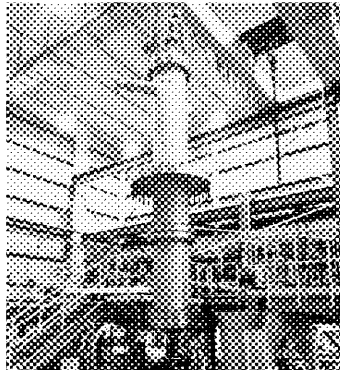


液体アンモニア
タンク内ポンプ

LPG試験 荏原が成功

荏原は脱炭素燃料に期待される液体アンモニア専用のインタンクポンプを製造し、液化石油ガス(LPG)を用いた性能試験(写真)に成功した。約33度Cの液体アンモニアに近い環境の約50度CのLPGで試験し、より確



実なデータの取得や製品の健全性を検証できるようにした。燃料アンモニアのサプライチェーン(供給網)普及に不可欠な製品として、実用化を目指す。

インタンクポンプはタンク内部に装備され、払い出しや移送に使用できる。液体アンモニアに没液された状態で運転する。

試験はアンモニアの商用利用で使われる規模と同等サイズのポンプを用いて、グループ会社の米エリオットグループの試験場で実施した。